

# 実践例：中学校技術・家庭（家庭分野）

群馬県教育委員会



ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!

## 単位時間の学習例：A 家族・家庭生活 「幼児の生活と家族」

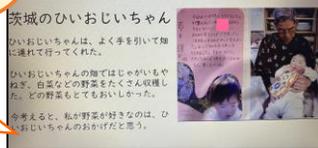
家庭で家族にインタビューをし、自分の成長を振り返る。

□データの保存・提出機能

幼児期の画像やエピソード、自分の成長を振り返って感じたことや考えたことをまとめ、保存させる。

いつでも!  
手軽に!

小さい頃に関わった人たち②



1. 事前アンケートの結果を基に、本時のめあてをつかむ。

めあて：自分の成長の振り返りや地域の思いを基に、中学生と幼児との関わりを考え、課題を立てよう。

短時間で!  
効率的に!



教師

□提示・配布機能

事前に実施したアンケート結果を提示し、自分たちの現状や考え、地域の幼児をもつ保護者の思いなどを捉えさせる。

2. 自分の成長を振り返って感じたことや考えたことを話し合い、問題を見いだす。

□撮影・録音・再生機能

すぐに!  
その場で!



幼児期の画像やエピソードなども交えながら、家庭でまとめたことを交流し、これまで自分が家族だけでなく地域にも支えられてきたように、自分たちも支える側になることに気付かせる。

問題を見いだす

幼児との関わりについて、今の自分のできること、まだできないこと、できるようになりたいことなど、話し合っていて感じたり考えたりしたことを学習プリントに表現させる。

3. 中学生と幼児との関わりを考え、課題を立てる。

□共同編集機能

複数で!  
同時に!

□一覧表示機能



瞬時に!  
全員の!



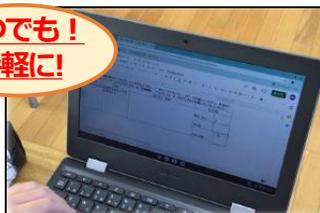
見いだした問題の中から、「できるようになりたいこと」を入力させる。

【生徒たちが設定した課題】  
幼児も保護者も安心できるように、地域の幼児と中学生が交流するには、どのように接するとよいのだろう。

4. 本時の振り返りをする。

□データの保存・提出機能

いつでも!  
手軽に!



「分かったことやできたこと」、「今後取り組みたいこと」を視点に振り返りを記述して、入力・提出させる。